



ROKKO

第67回 大運動会

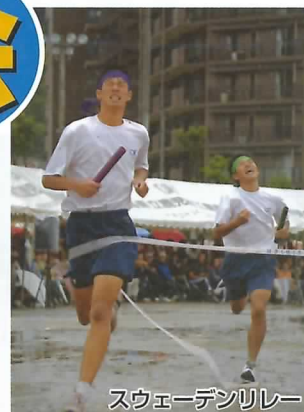
～目指せ頂点！競え鹿工生！～



選手宣誓



百足競争(50周年披露)



スウェーデンリレー



女子リレー



百足競争



黄組応援団



重量運搬



工業杯リレー



緑組応援団



工業体操



紫組応援団



白組応援団

9月21日(日)、平成26年度鹿児島工業高等学校第67回大運動会が開催されました。今年は、雨に泣かされた大運動会となりました。予行の日も雨で十分な準備が出来ず、当初大運動会を予定していた20日(土)も早朝から雨でグランドコンディションが悪く順延となり、この日も「少雨決行」の短縮プログラムでの実施となりました。

「轟かせ伊敷の地～目指せ頂点！競え鹿工生！～」を大会テーマとして、時折雨が降るなか、悪条件をものともせず鹿工生が躍動しました。特に今年は、大運動会に百足競走が導入されてから50年目ということで、卒業生による「百足披露」という特別プログラムも組み入れ、会場は例年以上に盛り

上がりました。3年生の百足競走にける意気込みもすさまじく、心をつにした競技は大変迫力がありました。また、水たまりやぬかるみが多いなか、一致団結してまとまり、会場の皆に感動を与えた2年生の「工業体操」は見事なものでした。

結果として、競技の部は紫団が6連覇を達成。応援の部、百足競走杯も紫団が制することになりました。紫団の圧勝かと思われましたが、緑団が12年ぶりに工業杯リレーで優勝し、緑団の士気を高めました。雨にも負けない鹿工生の力強さが印象的で、心に残る大運動会となりました。

中学生のための日帰り体験入学



7月25日に日帰り体験を実施し、97校810名の中学生に参加していただきました。午前・午後と2回実施し、各系の特色あるものづくり実習を体験してもらうことができました。参加した中学生は、初めて目にする大型機械や専門的な道具に興味・関心を持ち、真剣に体験学習を楽しむ姿勢が印象的でした。午後の部に行われた部活動体験にも478名の参加があり、鹿

工の文武両道を肌で感じてもらえたと思います。

午後の部に参加した原啓人君（隼人中学校3年）は、建築系とラグビー部の体験を通して「先輩方が作られた作品の完成度の高さに感銘を受け、部活動生の礼儀正しさと、取り組む姿勢に驚きました。」と感想を述べてくれました。今回参加した中学生が来年度、鹿工生として一緒に頑張ってくれることを期待します。



大会に出場しなかったのですが、目標を達成できず大変残念です。しかし、大会でミスなく完璧な測量ができたので、悔いはありません。今後はこの経験を活かしていきたいです。応援ありがとうございました。

高校生ものづくりコンテスト九州大会〈測量部門〉

建設研究同好会 建設技術系 3年 上大田 幸一（谷山中） 塩村 駿（武岡中） 米満 優成（谷山北中）
私達は、7月12日・13日に行われた「ものづくりコンテスト九州大会宮崎大会」に出場し、優秀賞（準優勝）を受賞することができました。

会場では県大会とは異なる緊張感にみまわれました。雨の中での測量だと分かった時から、普段通りの測量ができるように心がけました。外業のタイムは、前半の4チーム中1位で、内業のタイムはミスがないように確認しながら計算した結果、8チーム中3位でした。閉合誤差は0.001mと良い結果で、採点結果も100点満点の98点でした。しかし、内角合計の誤差が大きかったので、それが原因で優勝できなかったと思っています。

来年度は鹿児島工業高校で全国大会があるので、後輩達のためにも最優秀賞を勝ち取り全国



高校生溶接技術競技大会鹿児島県予選

機械部 電子機械系 3年1組 朝野 史也（吉野中）

私たちは、8月8日に行われた高校生溶接技術競技大会に団体（3名）1組、個人2人で出場しました。今年は団体、個人で1位を目指して、毎日暑い中、部員一丸となり、それぞれの課題を見つけて着々と技術を磨いていきました。大会当日はかなり緊張してしまい、練習でやったことを発揮できませんでした。結果は団体が5位、個人でM3-1江口君が8位、女子個人でM3-1下新原さんが3位という成績で、九州大会への切符は手に入られませんでした。

目標を達成することはできませんでしたが、私たちが溶接競技に誘っていただき、毎日指導してくださった先生方にとっても感謝しています。ありがとうございました。後輩達は、毎日の努力を怠ることなく、来年の大会に向かって頑張ってください。



県ロボット競技大会（全国大会予選）

機械部 電気機械系 3年2組 外園 夕祐（星峯中）

8月22日に始良市の加音ホールで県ロボット競技大会が行われました。今回は全国大会が開催される宮城県の大自然の脅威に立ち向かう慶長遣欧使節団をイメージした競技です。3分間の競技時間内に、暴風雨に見立てたプラスチックボットを相手コートのゴールに打ち合うことで点数を競います。勝敗は相手コート内に入ったプラスチックボットと自コート内に届けた缶詰による得点で決まり、プラスチック容器1個分の僅差で勝敗が決まる試合が多かったです。今回、鹿工からは2チーム出場し、1年生チームは1勝してベスト8に入りました。私たちは缶詰1個の差で負けてしまいましたが、生徒発表大会では缶詰とプラスチック容器を確実にクリアして、両チームベスト4以上に入ることを目標に、改良と練習に日々精進していきます。

放送部 全国大会



これは昨年度九州高校放送コンテストで上位入賞した実績を評価され出場権を得たものです。薩摩切子を紹介する作品を発表するとともに、全国の様々な作品を鑑賞し学ぶことができました。

このような結果を得られたのも支えてくださった皆様のおかげだと思っています。応援、ありがとうございました。

私たち放送部は、7月21日から24日まで東京都で開催された「第61回NHK杯全国高校放送コンテスト」に出場しました。今回私たちは3つの部門での出場でしたが、そのうち「テレビドキュメント部門」で製作奨励賞をいただきました。昨年に引き続き、NHKホールのスクリーンに鹿工の名を映し出すことができて本当に嬉しかったです。

また、7月29日から31日までは茨城県で行われた「第38回全国高等学校総合文化祭」に出場しました。

写真部全国大会

全国高等学校総合文化祭で最優秀賞・文化庁長官賞 受賞！



県代表作品「Lock On」
電気技術系 3年2組 宍戸優介（和田中）

インターハイを振り返って

ハンドボール部



電子機械系 3年1組 本村 航暉 (隼人中)

私達ハンドボール部は、8月1日から神奈川県川崎市で行われた全国高校総体ハンドボール競技に出場しました。初戦は京都府の洛北高校との対戦でした。結果は、自分たちの持ち味である「ランニングハンドボール」を徹底することができず、初戦を突破することができませんでした。全国で勝ち上がること目標に、練習に取り組んできましたが、3年ぶりの出場ということもあり、チーム全体に緊張した雰囲気があったように感じました。大変悔しい思いをしましたが、今年はチームの目標であったインターハイ出場を達成することができたので、後輩達にはこの経験を来年以降につなげてほしいと思います。最後に、ここまでの3年間、いつも応援し支えてくださる皆様のおかげで、思う存分、部活動に取り組むことができました。本当にありがとうございました。これからも応援よろしくをお願いします。

アーチェリー部



工業化学系 3年 三嶋 拓平 (清水中)

私たちアーチェリー部は、8月1日から千葉県市原市で行われた全国高校総体アーチェリー競技大会に出場しました。出場メンバーは2年生女子が1名と、3年生男子が4名でした。風が強く、緊張もあり、結果は不本意ながら男女とも予選敗退に終わってしまいました。

しかし、この大会で学び、得たことがたくさんあると思います。3年生はこの経験を次世代のアーチェリー部へと引き継ぎ、技術面及びメンタル面の指導を行っていききたいと思います。2年生と1年生には、より一層技術に磨きをかけ、このインターハイの悔しさを晴らしてもらいたいと思います。ここまでこられたのは、今まで支えてくださったたくさんの方々のおかげです。応援して下さった皆様、本当にありがとうございました。

ボクシング部



電子機械系 3年2組 吉田 透真 (和田中)・インテリア系 3年 田中 裕也 (紫原中)

今回、8月1日から神奈川県茅ヶ崎市で行われた全国高校総体ボクシング競技のフライ級に吉田透真、ライトウェルター級に田中裕也の2名が参加しました。試合結果は、フライ級は一回戦で山梨県代表の選手と対戦して敗退しました。ライトウェルター級は一回戦で福島県代表の選手、二回戦で岩手県代表の選手と対戦して判定勝ちでした。三回戦は、今大会準優勝した沖縄県代表の選手と対戦し、判定負けでしたがベスト16に入ることができました。今回の大会を通じて、周りに支えてくださる方々や応援して下さる方々がたくさんいることを改めて感じました。とても感謝しています。この大会で経験したことを、今後の人生に生かしていきたいです。応援、ありがとうございました。

卓球部



電子機械系 3年2組 山口 拓矢 (松元中)・電子機械系 2年1組 岩城 友聖 (伊集院北中)

今回私たちは、8月4日から山梨県甲府市にて行われた全国高校総体卓球競技にダブルス1ペアとシングルス2人が出場しました。上位進出を目標に練習に取り組んできましたが、ダブルスは初戦の2回戦で会場の雰囲気に飲まれ惜しくも敗れてしまい、目標であったベスト8を達成することができませんでした。

しかし、シングルスでは目標であったベスト16に入ることができました。このような大きな大会に出場することができたのも、今まで支えて下さった方々のおかげだと思います。本当にありがとうございました。

来年こそは今まで以上に練習をし、団体も出場したいと思います。

弓道部



電気技術系 2年1組 別府 源太 (城西中)

私は、8月7日から東京都で開催された全国高校総体弓道競技に2年生という立場で出場しました。周りが3年生の選手ばかりで、その上インターハイの独特な雰囲気があり、とても緊張しました。

しかし、その中でも今まで自分の練習してきた成果を十分に発揮でき、とても良い経験ができました。結果は17位タイという結果で、自分の納得できる成績を残すことができませんでした。この結果をしっかり受けとめ、来年こそは団体で出場し、団体・個人ともに今回のインターハイの忘れ物である優勝旗をこの鹿児島工業に持ち帰りたいと思います。

応援して下さった皆さん、本当にありがとうございました。

e-ネット安心講座



使用しています。身近な危険について学ぶことができ、大変有意義な講座でした。

7月4日(金)、e-ネット安心講座が開催されました。これは、ケータイ依存、ネットいじめ、ネット誘引、ネット詐欺等、子供に迫るネット危機の実態を正しく知り、予防と対処法を学ぶために、総務省、文部科学省、ボランティア講師派遣企業等の支援・協力のもと行われている出前講座です。本校生徒の大部分がスマートフォンや携帯電話を所有し、

心肺蘇生法講習会

7月18日(金)、体育館サブアリーナで心肺蘇生法講習会が行われました。例年、夏季休業前の恒例行事として1年生の運動部代表を中心に実施されています。

最初に、心肺蘇生法の手順、AEDの使用法について全体指導がありました。その後10の小グループに分かれて鹿児島市消防局西消防署の方々の手ほどきを受けながら、実技練習を行いました。全生徒が真剣な眼差しで、いざという時に活用できるように取り組んでいました。



◆生徒の感想文より

人工呼吸や胸骨圧迫、AEDの使用について正しく教えていただきました。人体模型を使い実際に体験してみると、しっかりと体で覚えることができたので良かったです。

小学生親子ものづくり学習会



今年度の「小学生親子ものづくり学習会」は、8月19日(火)に63組135名の親子が参加して開催されました。学習会の内容は、昨年に引き続き「銅板アート」、「イライラ棒の

製作」、「ペットボトルで作るサイクロンクリーナー」、「鉢のせ台」の4テーマに加えて、「化学実験教室」、「弁当のふたで富士山を作ろう」、「ペーパーウェイトに描くトルペイント」といった新しいテーマも加わり、親子で仲良く製作する姿はとても微笑ましい光景でした。参加者からは、「子供が楽しく取り組める内容でよかった。」「いろんな経験ができて大満足だった。」「もっと興味がわいてきた。」等の感想をいただきました。

また、今年は4社の民間放送局からの取材も加わり、夕方のニュースで取り上げられるなど、鹿工の取り組みを広く県民に紹介できるイベントになりました。



■ 進路状況中間報告

進路指導部 里 勝志

今年度の求人件数は、トータルで昨年の969件から1208件と239件の増加となり、対前年度比で24.7%の増加となっています。増加した職種は昨年に続き建設業が81件、製造業が39件、サービス業が34件となっています。それ以外の職種は昨年とほとんど変わらない状況です。県内・県外を比較してみますと、県内の方は、昨年は大幅に伸びましたが、今年度は36件増加し、県外の方は203件、26.7%の大幅な増加となり、一人あたり5.0社の求人は確保できました。

9月16日より就職選考開始となりました。会社側の求人数は大幅に増加しましたが、学力と、より会社にあった人材を求める傾向は、昨年と変わらないと思います。9月29日現在での内定率は、90%を超え92.3%と、3年生はよく頑張っていると思います。

二次募集につきましては、昨年と違い多数の大手企業よりの早々の問い合わせがあります。二次募集を希望する生徒は、鹿工生として自覚と誇りを持って取り組んでほしいと思います。

【過去3年間の求人件数】

9/18現在

	求 人 件 数			求 人 数		
	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度
県 内	245	209	168	267	228	184
県 外	963	760	679	1002	795	702
合 計	1208	969	847	1269	1023	886

【26年度 生徒の就職希望状況と内定合格者数】 9/29日現在

	県 内	県 外	合 計	公務員	自己・縁故
希望者数	58(6)	183(16)	241(22)	30(4)	9(2)
内定者数	37(3)	155(12)	192(15)		1
内定率※	86.0%	93.9%	92.3%		

※ 就職試験受験者の結果による内定率
()内女子

■ 新 ALT 紹介

テイラー先生



Greetings! 初めまして、It's nice to meet you all. My name is Taylor Pearce and I'm from America from the state of Colorado. I am excited to be at Kagoshima Kogyo and I very much look forward to working with you all!

皆さんが英語を勉強しているように、私も日本語を勉強しています。ですから、日本語で書こうと思います。言葉を学ぶ時に間違えないことは難しいです。二

年くらい私は日本語を習っていますけど、今もよく間違えます。間違いますが、大体は自分の言いたいことを伝えられて、そんなに困ることはありません。実は外国語を習う時一番大事なことは間違いです。間違ったら、その間違いを覚えて、そこから学びます。さらに、正しい英語より、理解が大切で、理解ができれば、外国に住んだり、友達を作ったりできます。ですから、英語を話すことを恥ずかしがらないで、間違いをいっぱいして、一緒に楽しみましょう。

Thank you. よろしくお願ひいたします。

■ 地区専門高校フェスタ(7月11日 ハートピア鹿児島)



専門高校の魅力を広く地域に紹介するため、学習成果の展示・発表を行いました。

■ クラスマッチ(7月16・17日)



ミニサッカーや卓球など6種の競技で熱戦が繰り広げられました。

新校舎建設中



9月17日撮影

10月～11月の主な行事

- 10月 8日(水)～10日(金) 中間考査
- 24日(金)・25日(土) 鹿工祭
- 11月12日(水)～14日(金) インターンシップ(2年生)
- 18日(火) ロードレース大会(桜島)
- 19日(水) 生徒発表大会
- 21日(金) 生徒会役員改選
- 25日(火)～28日(金) 期末考査

ホームページ <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/top.html>
E-mail kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp
携帯用サイト <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/mobile/mtop.html>